

Negicco 初のオリジナルフルアルバム発売決定

Negicco「Melody Palette」

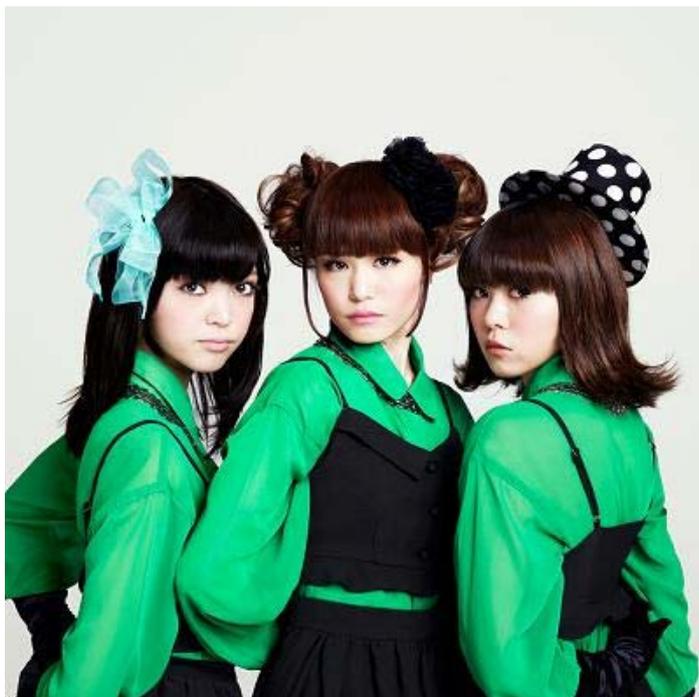
2013年7月17日 発売

タワーレコードのアイドル専門レーベル T-Palette Records に所属する、J-POP アイドルユニット Negicco が、7月17日(水)にアルバム「Melody Palette」を発売することが決定しました。

このアルバム「Melody Palette」は、2012年2月に発売されたベスト盤の「Negicco 2003～2012 -BEST-」に続くアルバムで、結成10年目にして自身初のオリジナルフルアルバムとなります。本アルバム発売については、5月28日(火)に新潟・GOLDEN PIGS で行われたニューシングル「アイドルばかり聴かないで」の発売前夜祭イベントにて、メンバー自身からファンに発表されました。

この作品には今年2月にリリースした西寺郷太(NONA REEVES)プロデュース「愛のタワー・オブ・ラヴ」、本日発売の小西康陽プロデュース「アイドルばかり聴かないで」に加えて、T-Palette Records よりリリースしたシングル曲「GET IT ON!」「恋の EXPRESS TRAIN」「あなたと Pop With You!」も収録。

さらに新録される楽曲には、プロデュース、共演、アレンジなどにサイプレス上野とロベルト吉野、tofubeats、長谷泰宏(ユメトコスメ)、吉田哲人、RAM RIDER が参加。さらに過去曲のリミックスも収録され、リミキサーには grooveman Spot、banvox が参加。そして Negicco の活動を10年間支えてきたプロデューサーconnie 氏の新曲も収録という、まさに彼女達の10年の歩みが音に直結した作品です。



Negicco

Negicco 「Melody Palette」

発売日 : 2013年7月17日(水)

品番 : TPRC0047

価格 : ¥3,000(税込)

レーベル: T-Palette Records

参加アーティスト

小西康陽/西寺郷太/サイプレス上野とロ
ベルト吉野/tofubeats/長谷泰宏(ユメトコスメ)

/吉田哲人/RAM RIDER /

grooveman Spot/banvox

●T-Palette Records WEBSITE <http://tower.jp/label/t-paletterecords>

●Negicco WEBSITE <http://negicco.net/>

ご取材、お問い合わせ先: T-Palette Records制作デスク 吉野、雪田 T:03-4332-0752
タワーレコード広報室 谷河、高橋、松本、伊早坂 T:03-4332-0705 email: press@tower.co.jp

■Negicco(ねぎっこ) プロフィール

J-POP アイドル・ユニット Negicco。

フジテレビ「めっちゃ×2 イケてるッ！」エンディング曲に Negicco オリジナル曲「圧倒的なスタイル」が1年間オンエア。2012年開催ワンマン・ライブは代官山 UNITをはじめ東京、大阪、新潟で全てソールド・アウト。さらに、Zepp 東京、Zepp ダイバーシティ、横浜アリーナの大ステージに出演。2013年2月から代官山 LOOP で定期ライブ「Negi-ROAD」開催中。Negicco は2013年7月で結成10周年、オリジナルメンバーで10年続くことは稀であると高い評価を受けている。2013年3月 新潟県知事より「いがた観光特使」に任命される。



■参加アーティスト プロフィール

● 小西康陽

作編曲家。1985年、ピチカート・ファイヴのメンバーとしてデビュー。2001年解散後も、数多くのアーティストの作詞、作曲、編曲、プロデュース、リミックスを手掛けている。2011年、PIZZICATO ONE の名義で初のソロ作品『11 のとても悲しい歌』(ユニバーサルミュージック)を発表。著書に『僕らのヒットパレード』(片岡義男と共著)ほか。



● 西寺郷太

1973年東京生まれ京都育ち。早稲田大学第二文学部卒。バンド『NONA REEVES』のヴォーカリスト。音楽プロデューサー、作詞、作曲など楽曲提供(SMAP、V6、KAT-TUN、中島美嘉、HALCALI等)などでも手がける。

またマイケル・ジャクソン研究家としても各メディアでも活躍中。

雑誌「SPA！」での連載、NHK ラジオ「LiLi&Go の Ready go ♪」のパーソナリティも好評。著書に「新しい「マイケル・ジャクソン」の教科書」(ビジネス社)「マイケル・ジャクソン」(講談社現代新書)がある。

Billboard Recordsより4年ぶりのニューアルバム『POP STATION』が好評発売中。



● サイプレス上野とロベルト吉野

マイクロフォン担当:サイプレス上野、ターンテーブル担当:ロベルト吉野、通称『サ上とロ吉』。

2000年にあらゆる意味で横浜のハズレ地区である『横浜ドリームランド』出身の先輩と後輩で結成。

“HIP HOP ミーツ all グッド何か”を座右の銘に掲げ、“決してHIPHOPを薄めないエンターテインメント”と称されるライブパフォーマンスを武器に毎年120本近くのライブを行っている。

2007年に1stアルバム「ドリーム」を発表、2009年には2ndアルバム「WONDER WHEEL」を発表している。その後、恵比寿リキッドルームでワンマンライブを成功させ、その模様を収録した「ワンダー・ホイール ザ ライブ」を発売。

2011年9月には、横浜・神奈川をコンセプトにしたミニアルバム「YOKOHAMA LAUGHTER」をリリース。

同年11月、SPECIAL OTHERS コラボアルバム「SPECIAL OTHERS」へ参加。

2012年3月7日に約3年ぶりフルアルバム「MUSIC EXPRES\$」をリリース。

アルバム収録曲「ちゅうぶらりん feat.後藤まりこ」は、テレビ東京系『ゴットタン』エンディングテーマに決定し注目を集める。

2012年12月12日には、“THE ORIGINAL 045STYLE”、“ハマの大怪獣”こと OZROSAURUS を迎えたシングル「ヨコハマシカ feat.OZROSAURUS」をドロップし、2013年2月20日に、4枚目となるアルバム「TIC TAC」をリリース。i-tunes HIPHOP アルバムチャートで1位を獲得。2013年5月11日より、彼らのキャリア初となる全国8箇所のワンマンツアーを開催。2013年9月には、彼らが参加した客演集CDのリリース。更に12月には2枚同時発売となるベスト盤をリリース予定。



また、FM YOKOHAMA『YOKOHAMA RADIO APARTMENT』水曜日メインパーソナリティのレギュラー担当、TOKYO FM で放送された不定期プログラム『サイプレス上野の日本語ラップキラッ!』のメイン MC や、bounce.com での伝説の連載「サイプレス上野の LEGEND オブ 日本語ラップ伝説」が書籍化するなど話題を振りまき続けている。

更に、ヒップホップ専門 USTREAM 番組 Amebreak presents「RAP STREAM」のメインパーソナリティ、TV 番組・CM でのナレーター、ファッション・カルチャー雑誌での連載、モデルとその活動は多岐に渡る。

ジャンル、世代を問わず様々な現場から 支持を受け、なにかと注目度の高い二人。

「未来の JAPANESE MUSIC シーンを担うアーティスト」へと邁進中!

今乗っつけいっその事!そしたら遊び放題一生保証!?

● tofubeats

1990年、平成2年生まれ、神戸市在住のトラックメイカー/DJ。中1の頃に日本語ラップに影響を受け音楽制作を開始した…はずなのだがいつの間にかクラブミュージックに傾倒、果てはアイドルのバラエティ番組を鑑賞するスキルを開花させた。インターネットで100曲以上の膨大な量の楽曲を公開し続けるかたわら、様々なアーティストのリミックスも手掛けており YUKI、FPM、佐々木希、曾我部恵一 BAND、ねごと、ももいろクローバー、9nine など、その手腕はジャンルや世代を超えて高い評価を得ている。他にも SONY「ウォークマン webCM」、ユニリーバ「AXE DRY イベント用 CM」やサントリー「Mountain Dew イベント用 CM」、NHK オリンピック用「いきものがかり - 風が吹いている」のリアレンジなどといったクライアントワークも多数。2011年からは新進気鋭の清純派ヒップホップアイドル「lyrical school (ex.tengal6)」にシングル「プチャヘンザ!」などで継続的に楽曲プロデュースで参加している。また、現在までに自身の名義を含む5枚のアナログ盤をリリースするなど、インターネットだけに限らない活動を行っており、盟友オノマトペ大臣と2012年にリリースした「水星 EP」は初回プレスが発売直後に即完売。2度の追加プレスを重ねアナログ盤としては異例のヒットを記録。DJとしても精力的に活動しており、史上最年少での出演(08年)となった日本最大級のテクノフェス WIRE から、J-POP DJ イベント最高峰「申し訳ないと」まで幅広く出演。その「幅の広いんだか狭いんだかわからない」プレイには定評がある。一方で80年代のエディットやメガミックスの手法にも魅せられ、スタジオ製作のメガミックスも多数。世界のインターネットに散らばる最新のクラブミュージックから J-POP まで、凝り固まらない平成生まれのバランス感覚を持った新進気鋭の若手トラックメイカーである。



2013年4月24日に待望の1st アルバム「lost decade」、これまでの作品集「university of remix」「college of remix」を発売。

● 長谷泰宏(ユメトコスメ)

音楽ユニット「ユメトコスメ」代表。及び、作編曲家、DJ。
少し懐かしい一冊の少女漫画を読む様な、オトメチックな美観を主題に、夢溢れるコスメティックな輝きを緻密に織り交ぜた、トキメキの様式美を追求。
TV アニメ『謎の彼女X』OP テーマ曲「恋のオーケストラ」、『輪廻のラグランジェ』ED テーマ曲「Hello!」等のストリングス・アレンジを手掛ける。
他に、花澤香菜、坂本真綾、中島愛、竹達彩奈 等、人気声優の楽曲に制作参加。
最新作は、花澤香菜 ファースト・アルバム『claire』収録「青い鳥」(編曲)、
TV アニメ『やはり俺の青春ラブコメはまちがっている。』OP テーマ曲「ユキトキ」(ストリングス・アレンジ)。



● 吉田哲人

テット博士。
1999年より大阪においてオレンジャーズ名義でリリース活動を行う一方、テクノ歌謡選曲家チーム・8-bitsとしてPヴァインテクノ歌謡シリーズの選曲・解説に関わる。
2001年秋よりレディメイド・エンタテインメント所属。小西康陽氏の専属マニピュレーターとしてリリース作品に多数関わる。それと同時に自身もアーティストとして活動。
2008年に独立し、現在はフリーランスの作曲家・編曲家として、楽曲提供のほか、CM音楽、TVなど多方面へ活動の場を広げている。
その他、あいさとう氏の率いるThe Hair(ザ・ヘア)やFANTASTIC EXPLOSIONのメンバーとして活動した経験がある。
最新作: 竹達彩奈「apple symphony」(ポニー・キャニオン)楽曲/アレンジ提供。



● RAM RIDER

90年代中頃、J-POPをリミックスしたブートレコードのリリースをきっかけに音楽活動を開始。自主レーベルからリリースしたそれらの作品が一部で話題となり浜崎あゆみを始め数多くのアーティストのリミックス作品を手がける。
その後 DJ、リミキサー、アレンジャーとしての経験を活かし楽曲提供や作詞、編曲、それらを総合したプロデュースへの道を進む傍ら 2004年に自身もヴォーカルをとる形でデビュー。「PORTABLE DISCO」をサウンドコンセプトに掲げリリースされたシングルが各地のFMでオンエアの度に問い合わせが殺到し話題となる。翌年にはSPACE COWBOYやRYUKYUDISKO等も参加した1st アルバム「PORTABLE DISCO」がダンスミュージックの枠を大きく超えるスマッシュヒットを記録。2012年に長い沈黙を破りソロボーカルと豪華ゲスト参加の2枚同時という形でリリースされた「AUDIO GALAXY」(2枚同時リリース)と合わせオリジナルアルバム3枚に加え、シングル6枚、リミックスアルバム2枚をリリースしている。LIVE、DJではELワイヤーやレーザーを駆使し「音と光」をテーマにしたパフォーマンスを展開、クラブを中心にライブハウス、国内外のフェスなど数多くのステージに出演中。またネット上での音楽活動にも精力的で2nd/3rdアルバムのコンセプトの元となったインターネットプログラム「オーディオギャラクシー」(毎週火曜日22時生放送)やtaku takahashi(m-flo)が局長を務めるblock.fmにDJ/ナビゲーターとしても番組を持つ。現在は自身のリリース、ライブ、DJと並行しソロシンガー、バンド、アイドルを問わず数多くのアーティストのプロデュース、楽曲提供などで活動の幅を広げている。



● grooveman Spot

世界が注目する新鋭ビートメイカー／プロデューサー

MC U-Zipplain とのユニット Enbull の DJ & トラックメイカーであり、JazzySport の最重要選手。

ヒップホップは勿論のことソウル、ファンク、ジャズ、ハウス、果ては和物シティポップなど育んできた音楽的経験をターンテーブルから発信し、“grooveman Spot”へと昇華。発表してきたミックステープ／ミックス CD でもその選曲センスとターンテーブル捌きで絶大な注目を集めてきた。

2003 年リリースした Mix Tape で多くのフォロワーを生み出し、12「grooveman Spot EP」が話題を呼び 2006 年 1st ソロアルバム [ETERNAL DEVELOPMENT]のリリースを契機に grooveman Spot 名義での活動が活発化する。

これまでに 4 枚のソロアルバムをリリースし国内外の DJ 達にも高く評価されており海外での DJing もここ数年増え続けている。実例として Giles Peterson のレーベル Brownswood の名物コンピ「Brownswood Bubblers Six」での楽曲収録や同レーベル Lefto & Simbad 監修の「worldwide family vol.1」のコンピにも楽曲が収録されるなど grooveman Spot プロダクションへの注目度が伺える。

2012 年、東日本大震災を機に出身地である仙台に居を移し地元ローカルで平日の DJ イベント「グルの穴」など緩くも非常にユニークな活動を続け待望の 4th アルバム「PARADOX」をリリース。

2013 年矢継ぎ早にオールインストアアルバム「Began To Notice」をリリースしたばかり。



● banvox

インターネット・レーベル。東京に住みながら年齢のためにクラブに行った経験のない 10 代のクリエイター、banvox はそんなカオティックなシーンの中から産声を上げた。

はじめは無我夢中だった。トラック制作経験のない少年は、右も左も分からない状態で楽曲を制作し、2010 年からその制作物を SoundCloud 上にアップしていく。洗練とはかけ離れた乱暴なベース、しかしながらプリミティブなエネルギーに包まれたそのトラックは、Maltine Records の主宰、tomad の目に付き、やがて 2011 年に新たな作品が世に放たれる。それが『Intense Electro Disco』だ。

エレクトロやベース・ミュージックの影響を音の端々に滲ませながら、とびっきりのアイデアと叙情的なメロディを振り回して爆進するそのトラックたちはその特大のスケール感で日本国内を席卷。僅か 2 日間で 4000DL を記録し、m-flo の Taku☆Takahashi や BEAT CRUSADERS のクボタマサヒコなどが絶賛。シーンに次世代の波が押し寄せていることを高らかに宣言した。

海外の 10 代同様に、大きなバズを生み出したアーティストにはチャンスが訪れる。2011 年 12 月には google chrome で初音ミクの楽曲「tell your world」の作曲家として知られる livetune の呼びかけにより、スクエアエニックスのゲーム『ガンズリンガーストラトス』に楽曲を提供。さらに 2012 年 8 月には気鋭の映像制作チーム flapper3 (メンバーである Naohiro Yako は『Intense Electro Disco』のジャケットを担当している)に楽曲を提供するなど、次第に制作ペースを上げていく。そんな彼にネットを通じて海外からあるオファーが舞い込み制作に明け暮れることとなる。

2012 年 8 月、ネット上に『INSTINCT DAZZILING STARLIGHT EP』のデモ音源がアップされる。加熱する EDM のシーンを突き破っていくようなアグレッシブな勢いと成熟が同居する本作は、DMC World Magazine の Buzz Chart にて 3 週連続のチャートインを記録し、さらにインタビューが掲載されることとなる。そして『INSTINCT DAZZILING STARLIGHT EP』は Coburn の活動で知られるトランス・エレクトロ・シーンの立役者である Tim Healey の主宰する Surfer Rosa Records よりリリースされ、Beatport 総合チャートで 2 位、Amazon のダンス・チャートで 1 位、iTunes のダンスチャートで 4 位、日本の DL STORE「wasabeat」で 1 位を記録。David Guetta、Dirtyloud、Reid Speed、BBC Asian Network などから激賞され、かねてより海外向きだと言われていたそのサウンドが改めて満天下に示され、若手トラックメーカーの最右翼に名を連ねることとなる。

その後も banvox の活動は加速の一途を辿る。2012 年 10 月には日本のアイドルグループ、東京女子流の「ゆうやけハナビ」のリミックスを担当。他、EMI Music Japan からリリースされる『EDM〜Electronic Dance Madness 2』に「Instinct Dazzling Starlight」が収録。そして、Deadmau5 が主宰している mau5trap から Foreign Beggars の「Flying To Mars」のリミックスが iTunes 限定シングル及び、アルバム『Uprising』に収録される。

今後は Deadmau5 や Steve Aoki の作品をリリースしている大手レーベル、ULTRA Records からリミックス作品のリリースも予定されている banvox。まるで超新星を思わせる眩いばかりの爆発力を内包したトラックは、EDM ムーブメントに対して新たな価値観を提示すると共に、フレッシュなクラブバンガーとして今後も世界中でスパークし、ダンスフロアの住人たちを震撼させていくことだろう。Madeon など 10 代のトラックメーカーが台頭していく中、極東に住むこの banvox にも大きな注目が集まることだろう。ネットワークの進化によって新たな局面を見せるダンス・シーン。どうやら banvox はその水先案内人として世界を駆け抜けてくれそうだ。



■ Negiccoイベント情報

- 2013/5/29 ミニライブ&特典会 @タワーレコード渋谷店 B1「CUTUP STUDIO」
- 2013/5/30 Negicco×2.5D「Negi SUMMITvol.3～『アイドルばかり聴かないで』リリース記念スペシャル！～」@2.5D
- 2013/5/31 ミニライブ&特典会 @タワーレコード秋葉原店
- 2013/6/1 握手&ハイタッチ&サイン会 @タワーレコード新宿店
- 2013/6/2 にいつ花ふるフェスタ
- 2013/6/9 SAWA☆Debut 5th Anniversary バシバシ!! ワイワイ!! SAWA のカム着火祭
- 2013/6/22 YATSUI FESTIVAL 2013
- 2013/6/23 Daikanyama Loop Presents 「Negi ROAD Vol'5」

■ Negicco T-Palette Recordsリリース作品

タイトル: アイドルばかり聴かないで

発売日 : 2013年5月29日(水)

価格 : TPRC-0043(CD+DVD付 初回限定盤) ¥1,524(税込)
 TPRC-0044(CDのみ 通常盤) ¥1,000(税込)
 TPRV-0002(7"シングルレコード 完全生産限定盤) ¥1,524(税込)

レーベル: T-Palette Records

CD収録曲 :

1. アイドルばかり聴かないで produced by 小西康陽
2. 新しい恋のうた produced by connie
3. アイドルばかり聴かないで-ネギ抜き-(inst)
4. 新しい恋のうた-ネギ抜き-(inst)

7"シングルレコード収録曲 :

1. アイドルばかり聴かないで
2. 新しい恋のうた

初回限定盤 DVD収録内容 :

Music Video「アイドルばかり聴かないで」
 Bonus Video「アイドルばかり聴かないで」MVメイキング映像



CD+DVD付 初回限定盤



CD 通常盤



7"シングルレコード 完全生産限定盤



2011.7.20 ミニアルバム
「GET IT ON!」



2011.11.2 シングル
「恋の EXPRESS TRAIN」



2012.2.22 ベストアルバム
「Negicco2003～2012-BEST-」



2012.3.21
Negicco × hy4.4yh スプリットシングル
「完全攻略 (Live Edit)」



2012.6.20 シングル
「あなたと Pop With You!」



2012.12.9 LIVE DVD
「Negicco ワンマンライブ-BEST of Negicco-
@渋谷 SOUND MUSEUM VISION」



2013.2.13 シングル
「愛のタワー・オブ・ラヴ」